

～市民主体の多彩な国際活動をサポートし、地域における国際化を推進する事業～

3. 国際化推進事業

(12) グローバルカレッジ事業

市民が気軽に外国語を学習する機会を提供しました。

① 語学講座（英会話、中国語、韓国語、スペイン語）

回 数：前期、後期を 15 回ずつ、冬季を 10 回

受講料：23,000 円（前期、後期）、冬季 16,000 円

参加人数：123 人（前期 62 人、後期 44 人、冬季 17 人）

場 所：国際交流会館 会議室

② 親子で英会話

期 間：（春）令和 6 年 5 月 25 日（土）～6 月 29 日（土） 6 回

（秋）令和 6 年 10 月 5 日（土）～11 月 9 日（土） 6 回

時 間：①10:00～10:50 ②11:00～11:50

場 所：国際交流会館 B2F 多目的ルーム

対 象：未就学児（4～6 歳）とその保護者

参加費：6,000 円／組 児童 1 人追加 1,000 円

参加人数：（春）50 人（21 組） （秋）44 人（22 組）



③ 子ども英語クラブ

夏休みや春休みなど長期休暇中、小、中学生を対象に、英語を母語とする外国語指導助手（ALT）たちを講師に招き、生の英会話に触れるとともに、海外の文化について楽しく学べるよう、工作や異文化理解ゲームなどのワークショップ型講座を行いました。

開催時期：（夏）令和 6 年 7 月 23 日（火）～8 月 7 日（水） 全 8 回

（春）令和 7 年 3 月 26 日（水）～4 月 2 日（水） 全 4 回

場 所：国際交流会館 B2F 多目的ルーム

対 象：小学生

参加費：（夏）4,000 円 （春）2,000 円

参加人数：（夏）51 人 （春）46 人

協 力：熊本市教育委員会



④ 異文化カフェシリーズ

在住外国人や熊本市国際交流員（CIR）、外国語指導助手（ALT）、留学生、元 JICA 海外協力隊員を講師に迎え、海外の文化や風習、観光等をテーマに、参加者と気軽におしゃべり出来る講座や、小学生向けに英語に触れる機会を提供しました。また、熊本市 LINE への投稿や、Facebook、X など SNS を積極的に活用し、幅広い世代への広報に努めました。

参加人数の総計 2,069 人



●国際交流カフェ

4 人の CIR とポーランド出身で事業団スタッフの 5 ヶ国の外国人たちが、出身国の文化や風習などを紹介するバラエティに富んだ内容で、それぞれの文化を比較しながらディスカッションを行いました。進行は日本語で行いました。

期 間：令和 6 年 4 月～令和 7 年 2 月※（月 1 回）

※3 月は公務が入ったため急遽中止とした

場 所：国際交流会館 2F ミーティングルーム

対 象：中学生以上

参 加 費：500 円

参加人数：延べ 79 人



●異文化カフェ（カナダ、ドイツ、中国、韓国、イタリア、メキシコその他）

CIR や在住外国人が、日本語や外国語で自国の歴史、文化風習、時事問題、言語について参加者と意見交換を行う場を提供しました。また、韓国カフェが再開する 9 月までは、代わりにポーランドカフェなどを開催しました。

期 間：令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月

カナダ、ドイツ、中国、韓国（月 2 回）、フランス、イタリア、メキシコ、

ポーランド（6 月～8 月：月 1 回）

場 所：国際交流会館 1F link café

対 象：中学生以上

参 加 費：500 円

参加人数：延べ 1,579 人



●コラボ・カフェ

JICA デスク熊本や大学コンソーシアム熊本と連携し、元 JICA 海外協力隊員や留学生を講師に招き、海外の文化や風習に関する講座を開催しました。

期 間：令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月（月 1 回）

※12 月は休み

場 所：国際交流会館 1F link café

対 象：中学生以上

参 加 費：500 円 *JICA との共催時は無料

参加人数：延べ 209 人



●キッズカフェ

CIR や在住外国人、事業団スタッフが講師となり、小、中学生向けに海外の文化風習を学ぶ体験型の異文化理解講座を実施しました。

期 間：令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月（月 1 回）

場 所：国際交流会館 2F 交流ラウンジ

対 象：小、中学生

参 加 費：無料

参加人数：延べ 202 人



●こども「ものづくり」教室

小学生を対象に「ものづくり」の楽しさを体験してもらうため、年5回の「こどもものづくり教室」と、夏休みに一堂にこどもたちを集めてものづくりを体験する機会として「こどもものづくりフェア」を開催しました。

「夏休み こどもものづくりフェア」

日 時：令和6年8月23日（金） 12:00～15:50

場 所：国際交流会館 6F ホール

対 象：小学生とその保護者

参 加 費：無料

参加人数：200人

共催団体：熊本ものづくり塾



「こどもものづくり教室」

日 時：令和6年6月～令和7年1月の週末（月1の5回開催）

場 所：国際交流会館 B2F 多目的ルーム他

対 象：小学生とその保護者

参 加 費：無料

参加人数：延べ214人

共催団体：熊本ものづくり塾



（13）海外情報サポート事業（留学・ビジネス）

多様化する留学ニーズに対応するため、留学カウンセラーによる留学相談を毎月開催しました。さらに、多くの相談が寄せられたテーマや専門性の高いテーマには、専門の機関により講師を派遣いただきセミナーとして開催しました。

① 留学相談

日 時：令和6年4月～令和7年3月 第2土曜 13:00～15:00

場 所：国際交流会館 2F 交流ラウンジ内カウンター

相 談 員：樋口 久美子氏（一般社団法人エジュ・エボリュ代表理事）

相談件数：21件

② 留学セミナーの開催（年2回）

〈第1回〉 海外へ飛び立とう！ワーキングホリデー＆青年海外協力隊

日 時：令和6年9月28日（土） 13:30～14:20

場 所：国際交流会館 2F 交流ラウンジ

講 師：日本ワーキングホリデー協会福岡支部

参 加 費：無料

参加人数：24人

〈第2回〉台湾・韓国・その他アジア圏への留学

日 時：令和7年3月23日（日）

（オンラインによる個別面談）

場 所：国際交流会館 4F 第1会議室

講 師：日本アジア文化センター

参 加 費：無料

参加人数：3人（オンライン）



(14) NGO 協働支援事業

① 民間団体助成金支援事業

熊本を拠点に活動している国際交流・国際協力など非営利の民間団体の活動を支援するため助成金制度の運用を行いました。募集時期を年2回（前期、後期）と分け、それぞれ審査会を経て助成金を交付しました。

【前期】第1回民間団体活動支援事業

募集時期：令和6年5月1日（水）～31日（金）

交付団体：異文化交流オレンジの会

活動内容：第15回ホームステイプログラム Orange2024

助成額：80,000円

【後期】第2回民間団体活動支援事業

募集時期：令和6年10月1日（火）～31日（木）

交付団体：①東アジア共生映画祭実行委員会、②熊本アイルランド協会

活動内容：①第12回東アジア共生映画祭、②第19回セント・パトリックス・デイ・パレード熊本・活動パネル展

助成額：①100,000円 ②70,000円

② ラウンジイベント・活動紹介展示事業

国際交流会館の1F・2Fスペースを利用し、イベントや活動紹介展などを開催しました。併せてNGO団体に活動スペースとして場所の提供を行いました。

《活動紹介展示》 13件 《ラウンジイベント》 3件 《NGO活動スペース》 31件

令和6年度 パネル展

		催事名	団体名
1	5月16日(木)～31日(金)	JICA 海外協力隊パネル展	JICA デスク熊本
2	6月1日(土)～30日(日)	国際交流ボランティア活動紹介展	熊本市国際交流振興事業団
3	7月11日(木)～8月5日(月)	Welcome to Japan Welcome to kumamoto	熊本市立出水南小学校6年生
4	8月27日(火)～9月15日(日)	開館30周年記念パネル展	熊本市国際交流振興事業団
5	9月17日(火)～9月29日(日)	JICA 海外協力隊パネル展	JICA デスク熊本
6	10月19日(土)～20日(日)	ぼうさいこくたい2024	内閣府
7	12月8日(日)～14日(土)	英語で希少生物紹介パネル展	熊本市立長嶺小学校
8	12月16日(月)～27日(金)	What should we do the disaster?	熊本市立芳野中学校
9	1月11日(土)～12日(日)	わかばの会 花展	わかばの会
10	1月17日(金)～30日(木)	フリチルアート展～子ども真ん中社会に向けて～	Free the children Japan 熊本グループ
11	2月1日(土)～28日(金)	多文化共生月間パネル展	熊本市国際交流振興事業団
12	3月4日(火)～14日(金)	熊本アイルランド協会	熊本アイルランド協会
13	3月16日(日)～3月29日(土)	JICA 海外協力隊パネル展	JICA デスク熊本

(15) イヤーエンドパーティ事業

学生ボランティアが中心となり、日本人と外国人の交流パーティを企画しました。学生ならではのアイデアのもと当日の司会進行も行い開催したパーティでは、お互いを理解する機会となりました。

テーマ：国際交流イヤーエンドパーティ 2024 RESTRAT～世界と再びつながろう～

日時：令和6年12月14日（土）18:00～20:00

場所：国際交流会館 6F ホール

内容：ステージイベント、交流ゲーム、お楽しみ抽選会など

参加人数：159人

《内訳》 日本人82人、外国人55人（14ヶ国・地域）、
学生ボランティア22人



(16) 2F 国際交流サポートセンター運営事業

熊本市国際交流会館 30 周年に合わせ下記のイベントを開催しました。

① 映画上映会&トークイベント

技能実習生として日本で働く外国人労働者と雇用する企業側の苦しい状況等現在の日本が抱える労働問題を取り上げた映画「縁の下のイミグレ」を鑑賞後、参加者でディスカッションを行いました。

上映作品：「縁の下のイミグレ」（70分）

日時：令和6年8月31日（土）15:30～17:30

場所：国際交流会館 2F 交流ラウンジ

講師：木下 俊和氏（JICA）、大友 優雅氏（行政書士）、勝谷 知美氏（事業団事務局長）

参加人数：22人

参加費：無料

② ジョージア&パラグアイとオンライン中継

日本語教育関係でジョージア及びパラグアイに赴任中の海外協力隊員とオンライン（Zoom）でつなぎ、現地最新情報や日本語教育事情などを聞き、現地と参加者で意見交換等を実施しました。

日時：令和6年9月1日（日）12:30～13:30

場所：国際交流会館 2F 交流ラウンジ、オンライン（Zoom）

講師：内田 梨沙氏（ジョージア赴任中）、五嶋 友香氏（パラグアイ赴任中）

参加人数：24人

参加費：無料

(17) 国際交流・人づくり推進事業1

熊本市の国際化を推進するため、将来活躍できる人材を育成することを目的とした事業を行いました。

① 第12回グローバルワークキャンプ

kuma101 活動の集大成となる合宿型ワークキャンプを行い、大学生たちによる活動発表や交流会を行いました。

日 程：令和 7 年 3 月 6 日（木）～8 日（土）
会 場：国立阿蘇青少年交流の家
参 加 費：3,000 円
参加人数：39 人（大学生 29 人 講師、事務局 10 人）



② kuma101 連携会議

大学生や留学生など若者たちが集い、紛争や貧困などそれぞれが関心を持つ世界規模の課題解決についてディスカッションし、自分たちで出来る取り組みを模索するワークキャンプ。本大会の運営を担う学生たちを中心に“kuma101”を立ち上げ、企画会議を行いました。

会議回数 10 回 / 延べ参加人数 19 人

③ 多文化共創ボランティアラーニング・フォローアップオンライン学習会】

高校生・大学生が現代社会の課題や解決に向けて持つべき視点を学ぶ学習会をオンラインにて開催し、熊本大学、熊本学園大学との連携事業も実施しました。

日 程：令和 6 年 9 月 3 日（火）～10 月 22 日（火） 全 8 回

講 師：グローバル・シチズンシップとは	申 明直氏（熊本学園大学外国語学部教授）
ボランティア活動からの学び	興 梠 寛氏（日本ボランティア学習協会代表理事）
社会参画（地域へのアプローチ）	高見 大介氏（日本文理大学人間力育成センター長）
平和学習（紛争・戦争、平和とは）	田辺寿一郎氏（早稲田大学留学生センター講師）
多文化共生の地域づくり	八木 浩光氏（熊本市国際交流振興事業団常務理事）
社会教育（地域づくり・人づくり）	大畑 伸幸氏（島根県益田市教育委員会）
公民館活動の可能性	宮城 潤氏（沖縄県那覇市若狭公民館館長）
ローカルフェアトレード	申 明直氏（熊本学園大学外国語学部教授）

参 加 費：無料

参加人数：延べ 125 人

助成団体：一般財団法人三菱みらい育成財団（カテゴリー4「21 世紀型 教養教育プログラム」）

（18）国際交流・人づくり推進事業2

① 韓国グローバル創業キャンプ事業（アジア希望キャンプ機構 ACOPIA との連携事業）

韓国で日本語を学ぶ学生たちが日本（熊本）を訪れ、日本での創業や施策、日本文化などを学ぶ事業を行いました。

期 間：令和 7 年 1 月 20 日（月）～24 日（金）

場 所：熊本市国際交流会館、XOSS POINT、熊本大学、
国立阿蘇青少年交流の家

内 容：創業についての学びとして、多文化共生の施策、
観光戦略、ビジネスマナー、和菓子づくり体験等

受入人数：韓国の大学生 14 人



② 多文化共生商店街づくり推進事業

半導体関連企業の熊本進出による台湾出身者の増加や台湾からのインバウンド客の増加に対応する為、COCOSA テナント職員向けに台湾理解講座・基礎的な台湾華語講座を開催しました。

日 時：令和6年11月12日（火） ①13:30～15:00 ②15:30～17:00

場 所：COCOSA 5F ヒナタホール

講 師：邱 桂芬氏（台湾華語翻訳通訳者）

参加人数：①9人 ②16人

（19）日本文化体験事業 “日本文化体験 DAY”

在住外国人を対象に、人気の高い着物の着付けと茶道体験を実施しました。

日 時：令和7年1月26日（日） 9:30～17:00

場 所：国際交流会館 5F 大広間、茶道室

参 加 費：500 円（クリーニング代実費相当分として）

参加人数：65 人（10 カ国・地域）

協 力：日本現代和装研究会／裏千家熊本支部（山口社中）



（20）災害多言語支援センター事業

災害時に開設する災害多言語支援センターのマニュアルの見直しを行うとともに、K-SAFEを活用し、災害情報をメールにて随時配信しました。また、熊本地震外国人被災者支援活動報告（第四版）～ポスト・コロナ時代―外国人の増加、共につくる地域と減災対応～の発行や外国人を支援する人材を育成するためJIAMが主催する研修会に参加しました。

① あんしん・あんぜん・防災・生活情報 e メールマガジン（在住外国人向け生活情報）（K-SAFE運営）

台風や大雨、避難所開設情報などタイムリーな情報配信に努めました。また、汎用性の高い情報は適宜、テンプレートを追加作成しました。

登録人数：656 人

《内訳》 英語 366 人、中国語 159 人、日本語 109 人、韓国語 22 人

※K-SAFE の配信状況 21 件

・災害情報メール配信 9 件 ・生活情報等配信 12 件

② 災害時外国人支援多言語サポーター養成講座の開催

次年度開催に向けて他都市の災害ボランティア等の情報収集や講座内容等の検討を行いました。

③ 防災関係ネットワーク構築

令和6年10月19日（土）、20日（日）に開催された「ぼうさいこくたい2024in 熊本」に防災に係る団体と連携・参加しました。19日には、「ぼうさい×たぶんかきょうせい」をテーマに熊本地震の教訓や、教訓を生かした現在の防災の取組等を紹介するトークセッションを開催しました。また両日とも、国際交流会館 2F 交流ラウンジに於いて熊本地震時の避難所対応を紹介する展示、非常食、JICA の防災・災害対応の展示紹介も行い、外国人防災に関わる団体との防災関係ネットワーク構築・連携強化を図りました。

【トークセッション：熊本地震の教訓と防災×多文化共生の可能性】

日 時：令和6年10月19日（土） 12:30～14:00

場 所：国際交流会館 6F ホール

参加人数：80人

連携協力団体：特定非営利活動法人くまもと災害ボランティア団体ネットワーク（KVOAD）、
熊本 YMCA、熊本県観光国際政策課、JICA デスク熊本、KUMAMOTO KURASU、
熊本市国際交流振興事業団

④ 災害時における外国人支援セミナーへの参加

日 時：令和6年9月17日（火）～19日（木）

場 所：JIAM（全国市町村国際文化研修所）

参 加 者：職員1人